

令和7年度長久手市行政評価票（A票：事業評価票）					対象年度		令和6年度		
事業番号	62	事業名	アグリサポート振興事業 (中事業名) -		担当課		みどりの推進課		
					予算区分（款-項-目-中事業）		-		
					決算書ページ		- ~ -		
I 基本情報	総合計画	基本目標	3	みんなで未来へつなぐ 緑はまちの宝物					
		政策	2	農あるくらしの推進					
		施策	(2)	農の多様な担い手の育成					
	その他	開始年度	R3						
		終了予定年度	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 未定	市民・民間事業者との連携協働の可能性		両者と協働不可		
		根拠法令等	長久手市農地マッチング支援事業実施要綱						
		関連計画	なし						
	事業の概要・目的	①事業概要 (どんな取組を行うのか)		アウトプット（詳細はⅡへ）		アウトカム（詳細はⅢへ）			
				②活動指標 (取組の進捗をはかるもの。 また、それがどうなるのか)		③中間成果 (①【対象】がどのような 状態に変わるのか)		④最終成果 (大事業の将来像)	
		【対象】 <input type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 職員 <input checked="" type="checkbox"/> その他 対象の数： 不明 【事業内容】 アグリサポート振興事業を導入し、農地のマッチング等、様々な人が行う農に関わる取組を応援します。		【アクションプラン指標】 農地の貸し手と借り手のマッチング件数(件)【単年】 【その他指標】 ホームページ等で制度の周知を図る。【単年】 【その他指標】 マッチングの可能性がある所有者に意向調査を行う。【単年】		農地の有効利用、担い手の営農規模の拡大及び新規就農の促進を図り、遊休農地及び耕作放棄地の発生防止及び解消に寄与する。 (成果指標名) 農地の貸し手と借り手のマッチング件数(件)【単年】		大 事 業 共 通 農地の有効利用、担い手の営農規模の拡大及び新規就農の促進を図り、遊休農地及び耕作放棄地の発生防止及び解消に寄与する。	

Ⅱ 活動状況（アウトプットの詳細）	活動指標	活動指標名		単位	基準値（2023年） 目標値（2028年） ※AP指標のみ		区分	R6(2024) 年度	R7(2025) 年度	R8(2026) 年度	R9(2027) 年度	R10(2028) 年度
		1	【アクションプラン指標】	件	基準値	5	目標値	5	5	5	5	5
			農地の貸し手と借り手のマッチング件数(件) 【単年】		目標値	5	実績	31				
		2	【その他指標】	回	基準値	-	目標値	1	1	1	1	1
			ホームページ等で制度の周知を図る。 【単年】		目標値	-	実績	1				
		3	【その他指標】	回	基準値	-	目標値	1	1	1	1	1
			マッチングの可能性がある所有者に意向調査を行う。 【単年】		目標値	-	実績	1				
		4			基準値		目標値					
					目標値		実績					
エピソード	事業開始の背景	農地の有効利用、担い手の営農規模の拡大及び新規就農の促進を図り、遊休農地及び耕作放棄地の発生防止及び解消する必要性があったため。										
	各年度の実績、改善したこと。目標が達成できなかった場合はその理由											
	R 6	ホームページ等で制度の周知を図り、またマッチングの可能性がある所有者に意向調査を行った。結果として22件の貸し手希望登録があり、31件のマッチングが成立した。				R 7						
	R 8					R 9						

Ⅲ 事業の成果・課題分析（アウトカムの詳細）	成果指標（CHECK）	成果指標名（中間成果をはかるもの）		単位	成果指標の推移と目標									
		農地の貸し手と借り手のマッチング件数(件) 【単年】		件	H26 年度		H31 年度		【現状】 R6 年度		R8 年度		R11 年度	
					—		—		31		5		5	
		成果達成状況						指標目標値の根拠						
		A		A. 想定より良い B. 想定どおり C. どちらともいえない D. 想定を下回っている						実績と問合せの状況等から設定した。				
			評価の理由、分析											
			制度が浸透してきていることと、耕作意欲の向上が考えられる。											
	加える変化（ACTION）	今後の方向性		今後の方向性の理由										
		B		A. 拡充 B. 現状維持 C. 縮小 D. 廃止 実績と問合せの状況等から現状維持とする。										
		改善ポイント (成果指標を踏まえ、総合計画基本目標達成のため、必要性、有効性、効率性、公平性、歳入確保の観点等から見直しの余地のある取組を記入)												
見直しの余地のある取組名		見直しの方向性	理由及び具体的な見直しの内容								見直し可能年度			
1		農業者等の周知を図る。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止	農業者との協議の場において周知を図る。								R 7		
2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止												
3		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止												

IV 費用	令和8年度予算の方向性（PLAN）	R8年度の費用（R7年度比）		3 年間の推移	(単位：千円)		R5(2023)年度		R6(2024)年度		R7(2025)年度
		一	A. 拡充 B. 現状維持		事業費	予算	決算	予算	決算	予算	
			C. 縮小 D. 廃止			0	0	0	0	0	
		理由			特定財源	合計額	0	0	0	0	0
						(内 国費)	0	0	0	0	0
						(内 県費)	0	0	0	0	0
						(内 諸収入)	0	0	0	0	0
						(内 その他)	0	0	0	0	0
					一般財源	0	0	0	0	0	
		積算額			R7年度予算の内訳 ＜細々節名、 予算額、（R6年度予算額）＞						